

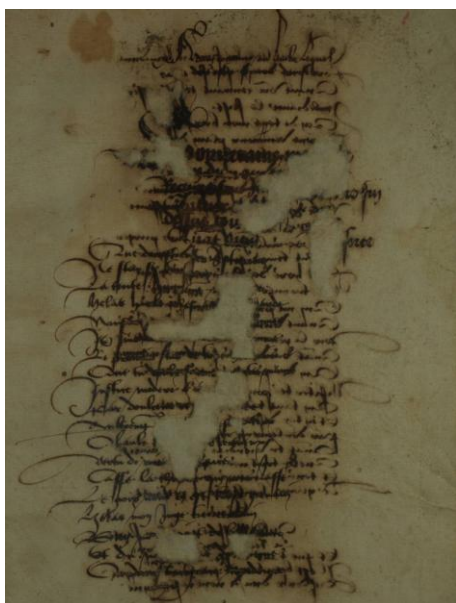
Conférence de Darwin SMITH

(directeur de recherche au CNRS)

« La transmission orale et écrite à la fin du
Moyen Âge : le cas des textes dramatiques »

「中世末における口頭伝承と書記伝承： 演劇テキストの場合」

(日本語による要点解説・要約あり)



ダルヴィン・スミス氏の御専門は13-15世紀のフランス語による演劇、さらにその周辺で用いられた様々な文書の研究です。

中世演劇の最高傑作の一つである『ピエール・パトラン先生』の校訂者・現代語訳者であり、また文学・演劇史上名高い『受難の聖史劇』の作者アルヌール・グレバンの研究の第一人者でもあります。

今回の講演会では中世末における文書と口承によるテキスト伝達の問題をお話いただく予定です。中世・ルネサンス文学や演劇に興味のある方はもちろん、広く中世史に関心がある方のご来場もお待ちしています。

ダルヴィン・スミス氏的主要な仕事

- ・ *Maître Pierre Pathelin. Le Miroir d'Orgueil. Texte d'un recueil inédit du XV^e siècle (mss Paris, B.N.F. 1707 et 15080). Introduction, Edition, Traduction et Notes par Darwin SMITH, Editions Tarabuste, Saint-Benoît-du-Sault, 2002.*
- ・ *La Farce de Maître Pathelin (trad. Darwin SMITH), La Farce de Maître Mimin (trad. Véronique DOMINGUEZ), Le Livre de Poche (collection Libretti), Paris, 2008.*
- ・ *Devenir historien, Publications de la Sorbonne (à paraître).*

日時 2011年10月31日(月) 16時30分～18時30分

場所 早稲田大学文学学術院 39号館 6階第7会議室

主催 早稲田大学文学学術院フランス語フランス文学研究コース

共催 東北大学大学院文学研究科フランス語学フランス文学研究室

連絡先 早稲田大学文学学術院フランス語フランス文学研究コース室

e-mail : salut@list.waseda.jp tel : 03-5286-3681